

## 学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成27年9月15日(火) 11:00～11:50

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス事務局棟4階)

### 発表事項

1. 大学の世界展開力強化事業(中南米等との大学間交流形成支援)への採択について
2. 時任静士教授が平成27年度山形県科学技術賞を受賞しました
3. 山形大学とNASA/MSFC が宇宙最大の爆発現象の解明に向けて研究協力
4. センター・オブ・イノベーション(COI)プログラム「フロンティア有機システムイノベーション拠点シンポジウム」・「スマート未来ハウス内覧会」開催のご案内
5. 第3回分野横断国際スマート・システム会議「SmaSys 2015」を開催します
6. 「ドキュメンタリーに見る 現代台湾の光と影 映像は語る」を開催
7. 第49回八峰祭開催!
8. 地域で活躍する学生サークル紹介～Accel Link 米沢～

### お知らせ

1. 平成28年度山形大学「推薦入試学生募集要項」及び「社会人入試学生募集要項」を公表します
2. 地域教育文化学部ホームカミング(資料パネル展示会)を開催します
3. 科学で東北を盛り上げたい!@石巻の開催
4. 平成27年度山形大学農学部農学紹介講座「農学のタベ」
5. 山形大学農場フェスティバルを開催します
6. 山形大学人文学部ホームカミングデー2015を開催します

(参 考)

○ 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時:平成27年10月8日(木)11:00～11:45

場 所:事務局第二会議室(小白川キャンパス事務局棟4階)

平成27年9月15日  
山形大学

文部科学省が平成27年度に募集した「大学の世界展開力強化事業(中南米等との大学間交流形成支援)に、山形大学が応募した『山形・アンデス諸国ダブルトライアングル・プログラム』が採択されました。事業期間は5年間を予定しています。

## 1. 「大学の世界展開力強化事業」とは

グローバル人材の育成と大学教育のグローバル展開力の強化を目指し、日本人学生の海外留学と外国人学生の戦略的受入を行う国際教育連携の取組を支援することを目的に、文部科学省が平成23年度から開始した事業です。世界をリードする教育研究拠点形成に係る優れた取組を重点的に支援する補助金：「大学教育再生戦略推進経費」に位置付く事業です。

([http://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/kaikaku/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/kaikaku/index.htm))

平成27年度は、中南米諸国とトルコが対象として募集が行われ、中南米枠には25の大学等が応募し、うち8大学が選定されました(トルコは9大学が応募し、3大学が採択)。

## 2. 山形大学のプログラムの概要

アンデス諸国3カ国(ペルー、ボリビア、チリ)の主要6大学と、県内の教育機関(山形大学、米沢栄養大学、鶴岡工業高等専門学校)との間で、学生の交流を深めながら事業を展開します。両地域で求められる資源開発と国際プロジェクトの推進に貢献できる有能な人材、日本と中南米諸国との間でブリッジになりうる国際人材の輩出を目指します。

(1) 山形県内 3つの教育機関(山形大学、米沢栄養大学、鶴岡工業高等専門学校)

(2) アンデス諸国

①ペルー 4大学 ペルー・カトリカ大学、国立工科大学、国立サンマルコス大学、ラ・モリーナ国立農業大学

②ボリビア 1大学 サンアンドレス・ボリビア国立大学

③チリ 1大学 国立タルカ大学

(3) 短期・長期交換留学(日本人学生とアンデス諸国の学生の相互交流：5年間)、就職支援などを実施。

## 3. プログラムの特徴

山形大学では、人文学部がペルーでナスカの地上絵研究を、工学部でボリビアのリチウム資源開発研究や人材育成支援を、農学部でチリの環境保全や植生に関する研究を長年にわたって実施してきました。これらのフィールドを学習・研修の場として活用し、留学生の受入れに関して各学部(人文学部、工学部、農学部)の学問的特長や資源を活用することで、多様性の理解と問題解決力を実践型で学び、高いコミュニケーション力と行動力を体得します。

※ プログラム概要については別紙参照

本件に関するお問い合わせ  
教育・学生支援部国際交流課  
担当：長南・楨  
電話：023-628-4118

**『山形・アンデス諸国ダブルトライアングル・プログラム』について**  
平成27年度大学教育再生戦略推進経費：「大学の世界展開力強化事業」  
－中南米等との大学間交流形成支援－

## 1. 目的

ペルー、ボリビア、チリの主要大学と、山形大学を中心とした山形県内の教育機関との間で交流を深めながら事業展開を実施する。両地域で求められる資源開発と国際プロジェクトの推進に貢献できる有能な人材、ならびに日本と中南米諸国との間でブリッジになりうる国際人材の輩出を目指す。資源開発や社会開発の手法を習熟し、文化・価値・歴史などの多様性を的確に理解して、環境保全・産業開発・人間の安全保障のバランスをとれる視点・技能等を有し、語学力と実行力を備えた人材を養成する。また地元企業が国際社会に進出・展開する際に、主体的に組織をリードし、マネジメントができる人材を育成する。

## 2. 概要

山形大学では、人文学部がペルーでナスカの地上絵研究を、工学部でボリビアのリチウム資源開発研究や人材育成支援を、農学部でチリの環境保全や植生に関する研究を長年にわたって実施してきた。本事業は、山形大学のこれまでのアンデス諸国における高い研究と教育実績・経験を基礎として、山形とアンデス諸国の架け橋となる人材育成を行う。

山形県内の3つの教育機関（山形大学、米沢栄養大学、鶴岡工業高等専門学校）と、ペルーの4大学（ペルー・カトリカ大学、国立工科大学、国立サンマルコス大学、ラ・モリーナ国立農業大学）、ボリビアの1大学（サンアンドレス・ボリビア国立大学）、チリの1大学（国立タルカ大学）との間で、短期・長期交換留学（日本人学生とアンデス諸国の学生の相互交流：5年間）、アンデス諸国と日本における語学教育（日本語とスペイン語）、就職支援などを実施する。ペルーのカトリカ大学（山形大学のサテライトオフィスが所在）との間ではダブル・ディグリー制度の構築に向けて協議を開始し、実施を目指す。日本企業に就職を希望する留学生に対しては、山形大学の高い実績と経験を活かして特に県内企業への就職を促す。派遣と受入れの規模を拡大するために、奨学金制度の創設・運用を開始する。

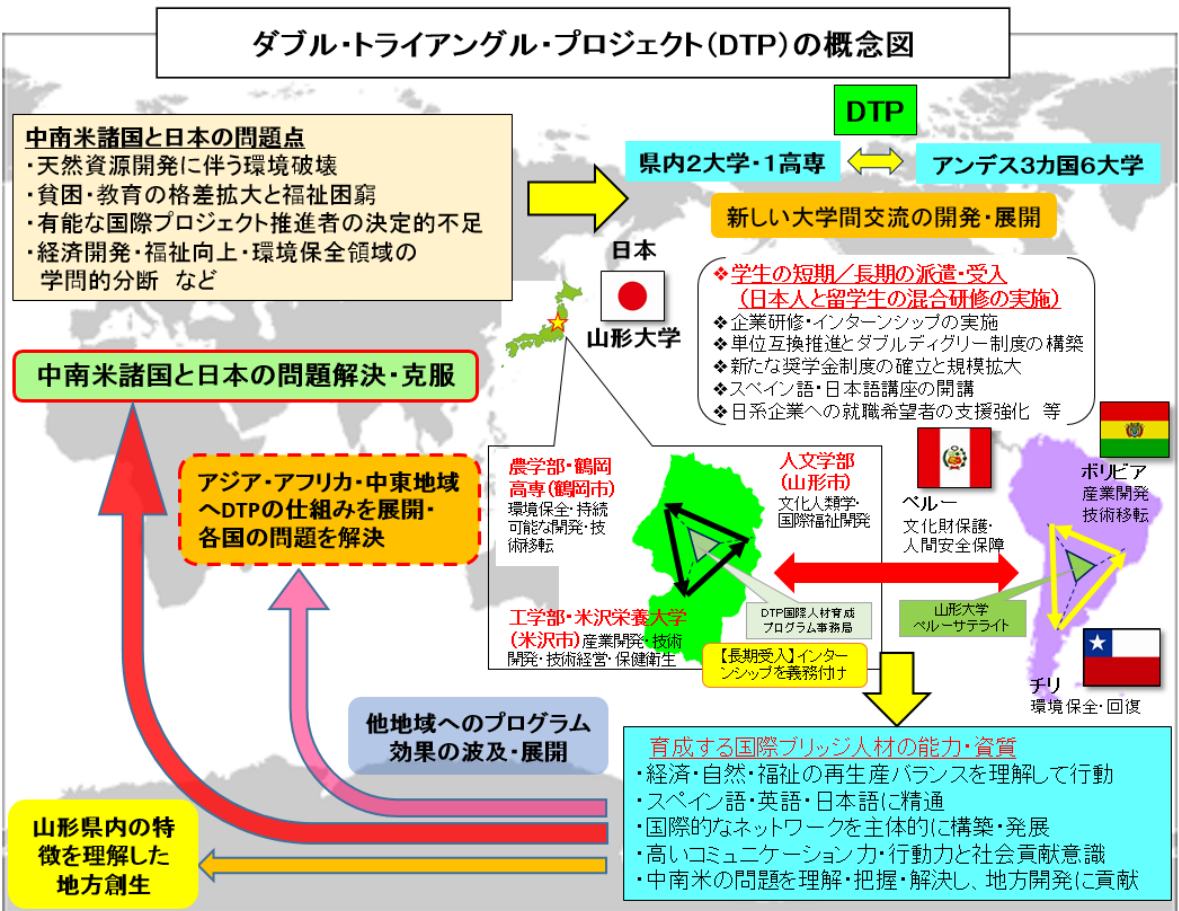
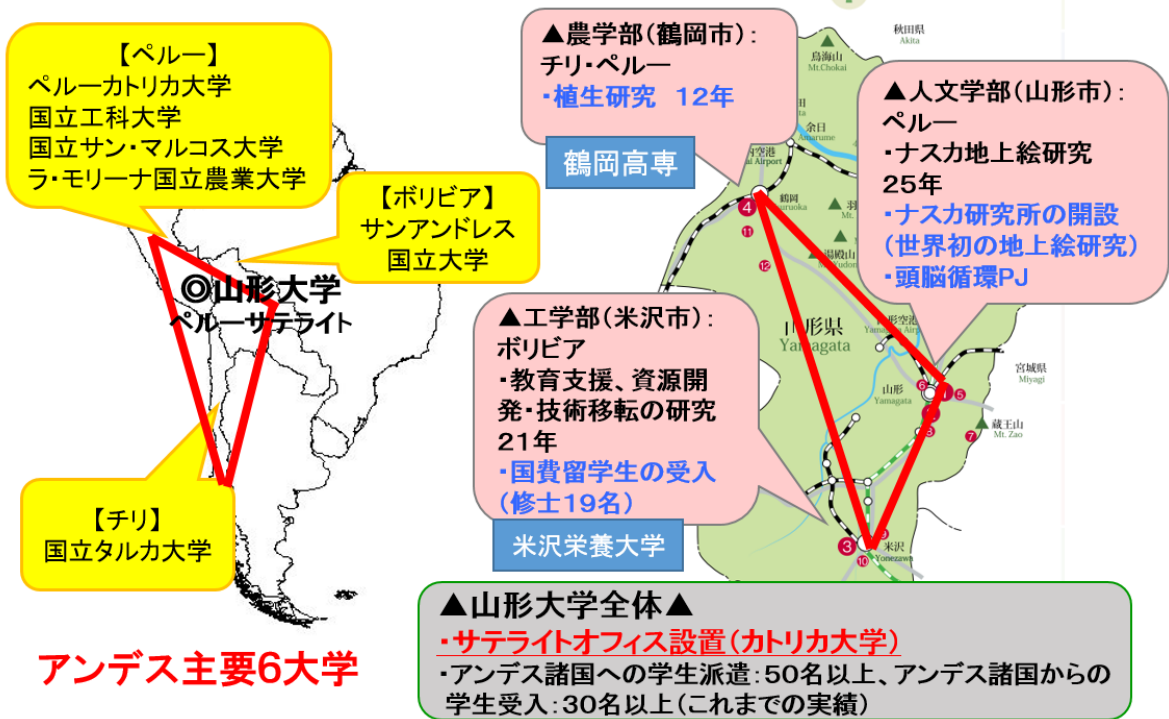
## 3. 養成する人材像

経済・福祉・自然の再生産に関するバランスの取れた人材で、3カ国語（日本語・英語・スペイン語）の運用能力とコミュニケーション力に長けた人材。行動力とバイタリティに溢れ、資源開発と国際協力活動に積極的に取り組める人材。リーダーシップを発揮して組織をまとめて先導し、日本とアンデス諸国のブリッジになりうる人材。相手の文化・価値・技術・社会を多様性として理解し、プロジェクトを企画・実施・推進できる人材。

## 4. プログラムの特徴

アンデス諸国で長年、研究・教育を実施してきたフィールドを、日本人学生の派遣時にそのまま学習・研修の場として活用できること（ペルーのナスカにおける地上絵研究、ボリビアのウユニにおけるリチウム資源開発研究、チリのタルカにおける植生研究）、ならびに留学生の受入れに関して各学部（人文学部（山形市）、工学部（米沢市）、農学部（鶴岡市）の学問的特長や資源を活用することで、多様性の理解と問題解決力を実践型で学び、高いコミュニケーション力と行動力を体得する。

# アンデス諸国と山形のダブルトライアングル



# ダブル・トライアングル・プロジェクト(DTP)の概念図

**DTP**

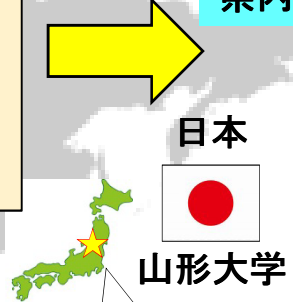
**中南米諸国と日本の問題点**

- ・天然資源開発に伴う環境破壊
- ・貧困・教育の格差拡大と福祉困窮
- ・有能な国際プロジェクト推進者の決定的不足
- ・経済開発・福祉向上・環境保全領域の学問的分断 など

県内2大学・1高専

アンデス3カ国6大学

新しい大学間交流の開発・展開



- ❖ **学生の短期／長期の派遣・受入**  
**(日本人と留学生の混合研修の実施)**
- ❖ 企業研修・インターンシップの実施
- ❖ 単位互換推進とダブルディグリー制度の構築
- ❖ 新たな奨学金制度の確立と規模拡大
- ❖ スペイン語・日本語講座の開講
- ❖ 日系企業への就職希望者の支援強化 等

**中南米諸国と日本の問題解決・克服**

アジア・アフリカ・中東地域  
へDTPの仕組みを展開・  
各国の問題を解決

**農学部・鶴岡高専**  
(鶴岡市)  
環境保全・持続可能な開発・技術移転

**人文学部**  
(山形市)  
文化人類学・国際福祉開発



文化財保護・人間安全保障



産業開発  
技術移転

**工学部・米沢栄養大学**  
(米沢市) 産業開発・技術開発・技術経営・保健衛生

DTP国際人材育成プログラム事務局

山形大学ペルーサテライト

【長期受入】インターンシップを義務付け



環境保全・回復

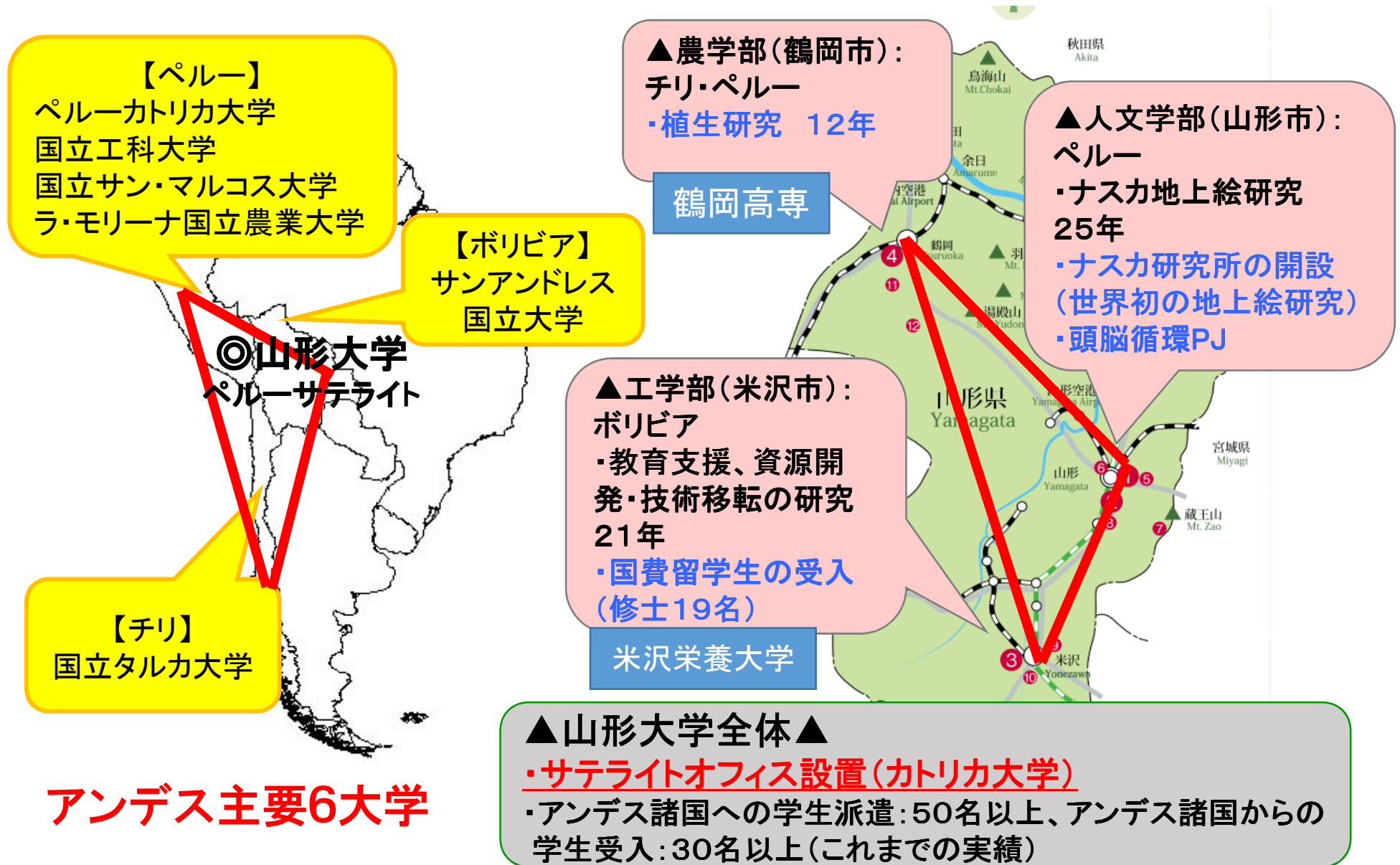
他地域へのプログラム  
効果の波及・展開

山形県内の特徴を理解した  
地方創生

**育成する国際ブリッジ人材の能力・資質**

- ・経済・自然・福祉の再生産バランスを理解して行動
- ・スペイン語・英語・日本語に精通
- ・国際的なネットワークを主体的に構築・発展
- ・高いコミュニケーション力・行動力と社会貢献意識
- ・中南米の問題を理解・把握・解決し、地方開発に貢献

# アンデス諸国と山形のダブルトライアングル



アンデス主要6大学

平成27年9月15日

山形大学

## 時任静士教授が平成27年度山形県科学技術賞を受賞しました

本学学術研究院の時任静士（ときとうしずお）教授が平成27年度（第26回）山形県科学技術賞を受賞しました。この賞は平成2年度から表彰が始まり、本学関係者の受賞は、平成24年度（第23回）の小山清人理事・副学長（当時）を含む13人目となります。なお、時任教授は本年4月15日の「平成27年度科学技術分野の文部科学大臣表彰」に続く受賞です。

9月3日、山形県産業賞委員会事務局（商工労働観光部産業政策課）が「平成27年度山形県産業賞及び山形県科学技術賞受賞の決定について」公表し、本学の時任静士教授（有機デバイス工学専攻、有機エレクトロニクス研究センター長）が山形県科学技術賞を受賞しました。

受賞にかかる「功績概要書」は別紙（山形県公表資料）のとおりです。

### <時任教授の主な経歴>

昭和62年3月	九州大学大学院総合理工学研究科博士課程修了	工学博士
平成21年6月	日本放送協会（NHK）放送技術研究所	部長
平成22年8月	山形大学大学院理工学研究科	卓越研究教授
平成27年4月	山形大学学術研究院教授（大学院理工学研究科有機デバイス工学専攻）	現在に至る
平成27年4月	有機エレクトロニクス研究センター	センター長 現在に至る
平成27年4月	平成27年度科学技術分野の文部科学大臣表彰科学技術賞（研究部門）	受賞 「印刷型有機薄膜トランジスタの研究」

本学では、時任教授の活躍により、山形県が世界的な有機デバイス研究開発と産業化・イノベーションの両者を牽引しつづけてゆくものと期待しています。

### （お問合せ先）

企画部研究支援課副課長 沼澤

電話：023-628-4839

E-mail:ken-cho@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

## 【参考：山形県公表資料より】

### 1. 賞の概要

目的：本県産業及び科学技術の振興に資するため、県内において産業や科学技術の発展に貢献し、その功績顕著な個人又は団体を顕彰する。

沿革：「山形県科学技術賞」は、平成2年に産業賞の特別賞として創設され、昨年度までの受賞者は16名となっている。

### 2. 贈呈式

日 時：平成27年11月3日（火）10:30～

場 所：山形県郷土館「文翔館」



## 功 績 概 要 書

住 所 米沢市東 3 丁目 1 番 8 号 9 0 1  
氏 名 ときとう しずお 時任 静士  
生年月日 昭和 33 年 9 月 9 日 (57 歳)  
現 職 国立大学法人山形大学 学術研究院 教授

(大学院理工学研究科有機デバイス専攻)

### 1 主な功績

有機材料を用いた電子・光デバイスが従来のシリコンにはない特長を有すると  
の先見性に基つき、新しいデバイスの実現に向け、基礎研究から応用に至るまで  
の研究を推進してきた世界トップクラスの研究者である。また、山形県と山形大  
学の共同事業である有機エレクトロニクス研究に係るイノベーション拠点形成に  
大きく貢献するとともに、県内企業との共同研究などにより、その産業化を推進  
している。

### 2 具体的功績

- (1) 同氏は、「印刷型有機薄膜トランジスタの研究」で平成 27 年度科学技術分野の  
文部科学大臣表彰科学技術賞(研究部門)を受賞するなど、有機エレクトロニク  
ス研究において高い評価を受け、本県から科学技術研究を世界に発信している。  
この研究成果により、生体センサー、無線電子タグ等への応用化が期待されてい  
る。
- (2) 国立研究開発法人科学技術振興機構の地域卓越研究者戦略的結集プログラム  
「先端有機エレクトロニクス国際研究拠点形成」で研究の主導者及び管理・運営  
者として尽力した。また、文部科学省「地域イノベーション戦略支援プログラム」  
(国際競争力強化地域)において、地域イノベーションの中核を担う研究者の集  
積、印刷技術や有機デバイス技術の研究指導に大きく貢献している。
- (3) 同氏の研究成果を基礎に県内企業と山形大学において共同研究を行い、産業化  
を目指している。平成 28 年開催のフレキシブル・プリンタブルエレクトロニク  
ス分野における最大規模の国際会議を米沢市に誘致することに成功した。

平成 27 年 9 月 15 日  
山 形 大 学

## 山形大学とNASA/MSFCが宇宙最大の爆発現象の解明に向けて研究協力

宇宙最大の爆発現象「ガンマ線バースト」。しかしこの現象がどの様にして起こるのかは未だに解明されていません。山形大学とNASAのマーシャルスペースフライトセンター(MSFC)は、その謎を解明するための検出器開発を共同で行うため、正式に合意文書を取り交わしました。

将来的には、開発された検出器の国際宇宙ステーションへの搭載を目指します。

### <概要>

ガンマ線バーストとは宇宙最大の爆発現象です。発見から50年が過ぎようとしていますが、その詳細なメカニズムは解明されていません。この解明の大きな鍵を握るのがガンマ線の偏光観測です。

本学理学部の郡司修一教授の研究室では、長年にわたりガンマ線の偏光度検出器の開発を行っており、大きな成果をあげてきました。この度、その成果をさらに加速するために、NASA/MSFCと共同での検出器開発を正式に開始しました。

### <今後の予定>

今回の正式な合意により、郡司研究室はNASA/MSFCに研究スペースを確保することができました。今後は、郡司教授、中森健之准教授、そして研究室に在籍する大学院生がこのスペースを活用し、国際宇宙ステーションに搭載するための検出器開発を行います。

第一段階として、郡司教授と理工学研究科物理学専攻の老川由馬さんが、NASA/MSFCで2015年9月3日から7日までデータ収集系の構築に従事しました。

### (お問合せ先)

山形大学学術研究院  
教授 郡司修一  
電話 023・628・4555

平成27年9月15日  
山形大学

## センター・オブ・イノベーション(COI)プログラム 「フロンティア有機システムイノベーション拠点」シンポジウム・ 「スマート未来ハウス」内覧会開催のご案内

山形大学は、文部科学省と科学技術振興機構(JST)が推進するセンター・オブ・イノベーション(COI)プログラムにおいて、本年3月、拠点の一つとして採択され、本学が強みを有する有機エレクトロニクス／有機材料技術をベースに 22社・3研究機関が参画し「未来の心豊かで快適・健康な生活・社会を実現する」ことを目標として、技術の社会実装を目指した研究開発を進めて参りました。

今回、拠点採択後初めてのシンポジウムとして、米沢市伝国の社・置賜文化ホールにて「フロンティア有機システムイノベーション拠点」シンポジウムを開催し、最新の研究成果やCOIプログラムで目指す社会に関する発表を行います。是非ご来場下さい。

また同日午前、先端有機デバイス・システムの総合的な実証研究施設として建設した「スマート未来ハウス」の開館式及び内覧会の開催(場所：米沢オフィス・アルカディア)を予定しております。是非ご参加申し込み・ご来場を頂きますよう、併せてご案内させていただきます。

### 1. 「フロンティア有機システムイノベーション拠点」シンポジウム開催概要

- 日時：2015年10月15日(木) 13:00～16:40
- 会場：米沢市伝国の社・置賜文化ホール
- 主催：国立大学法人山形大学
- 後援：国立研究開発法人科学技術振興機構、一般社団法人米沢工業会
- 内容：開会挨拶 山形大学 学長/小山 清人  
 来賓祝辞 東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当大臣/遠藤 利明氏  
 来賓祝辞 COIビジョン3 ビジヨナリーリーダー/住川 雅晴氏((株)日立製作所 顧問)  
 基調講演 COI STREAMガバニング委員会委員長/小宮山 宏氏((株)三菱総合研究所理事長)  
 拠点紹介 プロジェクトリーダー/三宅 徹  
 (大日本印刷(株)研究開発センター長 兼 研究開発・事業化推進本部長)  
 研究リーダー/大場 好弘(山形大学理事・副学長)
- 研究紹介 1) アンビエント快適空間創造 卓越研究教授/城戸 淳二  
 2) 健康長寿自立ヘルスケア 卓越研究教授/時任 静士  
 3) バイオマテリアル 特任教授 /田中 賢  
 4) 未来ものづくり 教授 /伊藤 浩志  
 5) 有機ICT 准教授 /横山 道央  
 6) 社会システム研究 教授 /山口 昌樹
- 閉会挨拶 山形大学 工学部長/飯塚 博

### 2. 「スマート未来ハウス内覧会」開催案内(※報道関係者様向けスケジュール)

- 日時：2015年10月15日(木) ※8:45～9:40(報道関係者)、9:20～12:05(その他見学申込者)
- 会場：スマート未来ハウス(米沢オフィス・アルカディア)
- 内容：※ 8:45～8:50 受付(有機エレクトロニクスイノベーションセンター受付)  
 8:50～9:05 説明(有機エレクトロニクスイノベーションセンター会議室)  
 9:10～9:15 開館式(スマート未来ハウス正面)  
 9:15～9:40 内覧会(スマート未来ハウス)
- 申込：内覧会への参加をご希望の報道関係者様は、お手数ですが、**会社名・氏名・人数・連絡先(E-mail・電話)**をご記入の上、以下まで**メールでの事前申込み**をお願い申し上げます。

お問合せ/申込先：山形大学COI研究推進機構 戦略支援部門長 高橋 辰宏(教授)  
 E-mail: organic@yz.yamagata-u.ac.jp, 電話: 0238-26-3585  
 URL: http://yucoi.yz.yamagata-u.ac.jp/

(参考資料 1)

## 山形大学 COI 拠点の概要

【拠点名】 フロンティア有機システムイノベーション拠点

【URL】 <http://yucoi.yz.yamagata-u.ac.jp/>

【研究開発期間】 平成 25 年度～平成 33 年度 (予定)

(※平成 25 年度～平成 26 年度はトライアル課題として実施)

【研究概要】 「柔らかく人とモノと情報をつなげ、未来の心豊かで快適・健康な生活・社会を実現する」ことを目標に、人と環境に優しい有機基盤技術と「印刷」によるデバイス製造技術、デザイン思考及び ICT を融合、社会価値イノベーションによる革新的な技術及びシステムを構築します。塗布型を特徴とする有機 EL(照明、ディスプレイ)、有機トランジスタ(集積回路、生体センサ)、生体親和性材料などの実用化に向けた研究開発を行い、それらの技術を利用したシステムの構築により、働く・暮らす・学ぶ環境など、QOLの向上を図ります。また、地方生活者や高齢者・弱者へも快適・健康で感性豊かな生活を提供することで、労働人口減少や経済・コミュニケーションの問題を解決し、企業が再び元気になり人が活気溢れて生活できる社会を実現します。

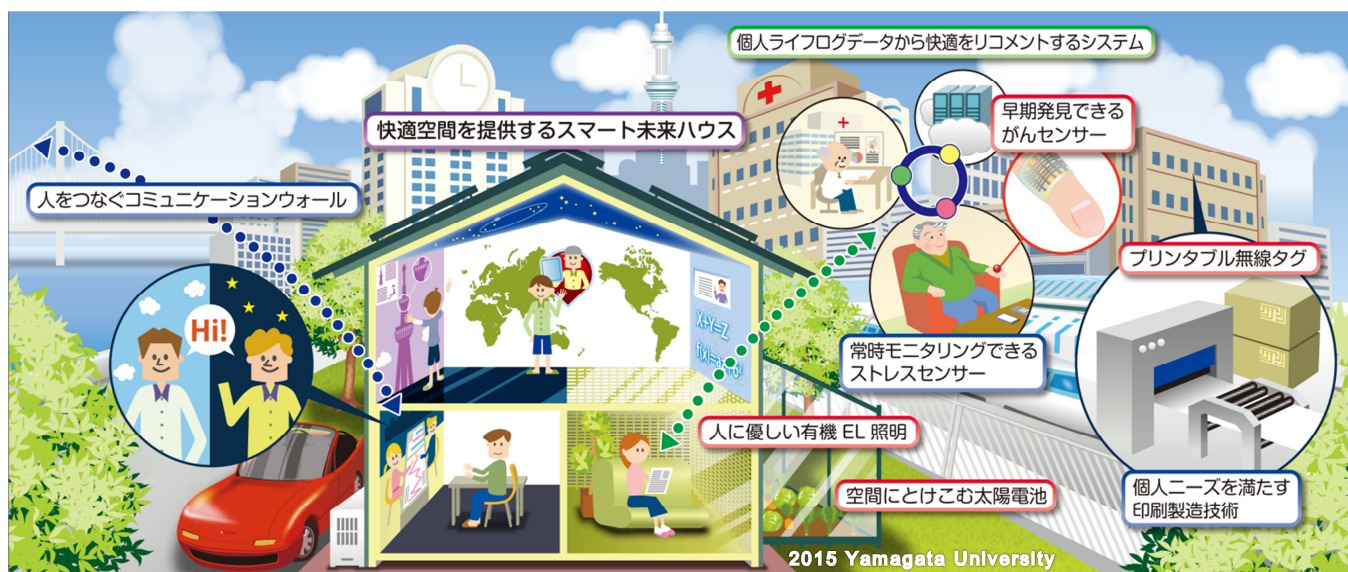
【実施体制】 ・プロジェクトリーダー： 三宅 徹 (大日本印刷(株))

・研究リーダー： 大場 好弘 (山形大学)

【参画機関】 ・中核機関： 山形大学

・参画機関： 大日本印刷(株)、積水ハウス(株)、NECライティング(株)、パナソニック(株)、コニカミノルタ(株)、日本ゼオン(株)、(株)カネカ、三菱重工業(株)、Lumiotec(株)、(株)KEN OKUYAMA DESIGN、伊藤電子工業(株)、東レエンジニアリング(株)、JSR(株)、横河電機(株)、サトーホールディングス(株)、DIC(株)、ソニー(株)、大塚化学(株)、(株)パイオラックスメディカルデバイス、住友ゴム工業(株)、日本電気(株)、パラマウントベッド(株)、東北芸術工科大学、仙台高等専門学校、産業技術総合研究所

【目指すべき将来の姿】



【イメージ動画 URL】 <http://yucoi.yz.yamagata-u.ac.jp/imagemovie.html>

(参考資料2)

## 実証実験工房：「スマート未来ハウス」

【概要】米沢市アルカディアに第一世代有機システム実証実験工房として「スマート未来ハウス」を建設しました。照明デザイン、建築、民生機器、人文社会、有機エレクトロニクス等、多様な専門家が集まり、Quality of Life (QOL)を高める空間や、快適・健康で豊かな生活を実現するために必要な技術の実証研究を行います。

(文部科学省、地域資源等を活用した産学連携による国際科学イノベーション拠点整備事業)

(文部科学省、科学技術振興機構、センター・オブ・イノベーション (COI) プログラム)

【建物写真】



スマート未来ハウス外観 (写真：長岡信也 (m.AP))



スマート未来ハウス内部 (実証空間)

【場所】米沢オフィス・アルカディア (有機エレクトロニクスイノベーションセンター向かい)



以上



# 『フロンティア有機システムイノベーション拠点』 シンポジウム

日時

平成27年 **10月15日(木)**  
13:00~16:40

参加費

**無料** (事前申込み必要)

会場

**伝国の杜 置賜文化ホール**

〒992-0052 山形県米沢市丸の内一丁目2番1号  
TEL 0238-26-2666 FAX 0238-26-2660

同日開催

内覧会

時間: 9:20-12:05 参加費: 無料 (定員100名)

会場: スマート未来ハウス (受付: 有機エレクトロニクスイノベーションセンター)  
米沢市アルカディア1丁目808-48 TEL0238-29-0566

交流会

時間: 17:00-18:00 参加費: 3,000円

会場: 上杉城史苑 米沢市丸の内1丁目1-22 TEL0238-23-0700



**9:20~12:05 スマート未来ハウス内覧会** 会場: スマート未来ハウス (受付: 有機エレクトロニクスイノベーションセンター)

※内覧会は、事前に時間指定の予約が必要になります。

※定員(100名)になり次第、お申込みを締め切らせていただきますのでご了承ください。

※会場までの無料シャトルバスを運行します。(米沢駅西口→スマート未来ハウス→伝国の杜)

詳しくは山形大学COIホームページをご覧ください。  
<http://yucoi.yz.yamagata-u.ac.jp>

**13:00~16:40 シンポジウム** 会場: 米沢市伝国の杜 置賜文化ホール

13:00~13:05	開会挨拶	小山 清人	山形大学 学長
13:05~13:15	来賓祝辞	遠藤 利明氏 (予定)	東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当大臣
13:15~13:20	来賓祝辞	住川 雅晴氏	COI ビジョン3 ビジヨナリーリーダー (㈱日立製作所 顧問)
13:20~14:05	基調講演	小宮山 宏氏	COI STREAMガバナリング委員会 委員長 (㈱三菱総合研究所 理事長)
14:05~14:25	拠点紹介	三宅 徹	山形大学COIプロジェクトリーダー (大日本印刷(株) 研究開発センター長 兼 研究開発・事業化推進本部長)
		大場 好弘	山形大学COI研究リーダー (山形大学 理事・副学長)

14:25~14:40 休憩

14:40~16:35 研究紹介

1) アンビエント快適空間創造	城戸 淳二	卓越研究教授
2) 健康長寿自立ヘルスケア	時任 静士	卓越研究教授
3) バイオマテリアル	田中 賢	特任教授
4) 未来ものづくり	伊藤 浩志	教授
5) 有機ICT	横山 道央	准教授
6) 社会システム研究	山口 昌樹	教授

16:35~16:40 閉会挨拶 飯塚 博 山形大学 工学部長

**17:00~18:00 交流会** 会場: 上杉城史苑 (参加費 3,000円/名)

主催/国立大学法人山形大学 後援/国立研究開発法人科学技術振興機構・一般社団法人米沢工業会

◆お申込み方法 山形大学COIホームページからお申し込みください。  
[http://yucoi.yz.yamagata-u.ac.jp/form/151015\\_1.cgi](http://yucoi.yz.yamagata-u.ac.jp/form/151015_1.cgi)

※上記URLからのお申し込みが出来ない方は、お電話にてご連絡ください。

お問い合わせ先: 山形大学COI研究推進機構

TEL/0238-26-3585 FAX/0238-26-3240 E-mail/organic@yz.yamagata-u.ac.jp

H P/ <http://yucoi.yz.yamagata-u.ac.jp>

↓携帯からの申込みはこちら



※この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

平成27年9月15日  
山形大学

## 第3回分野横断型国際スマート・システム会議 「SmaSys 2015」を開催します

10月8日(木)～9日(金)の日程で、**第3回分野横断型国際スマート・システム会議「SmaSys 2015」**が山形大学工学部・米沢キャンパス内にて開催し、「有機EL」「成形加工」「3Dプリンタ」をはじめ、多岐にわたる分野において第一線で活躍されている研究者が招待講演発表を行います。会議はすべて英語で行い、博士課程教育リーディングプログラム「フレックス大学院」履修生(3期生)を含む山形大学若手研究員・学生も英語での口頭発表が予定されています。

**国際スマシス会議HP:** <http://smasys.yz.yamagata-u.ac.jp/2015/index.html>

### 1. 背景

平成24年度採択事業・博士課程教育リーディングプログラム「フロンティア有機材料システム創成フレックス大学院」(通称、フレックス大学院 URL: <http://ifront.yz.yamagata-u.ac.jp/>)では、授業の一環として、平成25年より、毎年1回国際スマシス会議を米沢市で開催し、フレックス大学院履修生に英語口頭発表を経験する機会が設けられおり、今年で第3回目となります。また、フレックス大学院以外の山形大学若手研究員や学生も発表参加が可能です。本会議の特長を下記にまとめます。

- (1) 多分野からの研究者を招待し、広い専門分野の先端研究に触れることができる。
- (2) フレックス大学院履修生(1年次生)を含む山形大学若手研究員・学生が、米沢市に居ながら、無料で国際会議での英語・口頭発表を経験できる。
- (3) 査読付き英文学術雑誌の特集号「SmaSys 2015」に投稿できる。

本会議では、米国・ペンシルベニア州立大/サンディエゴ州立大、ルーマニアの研究機関、中国・北京航空航天大学/四川大等、世界各国から精力的に活躍する研究者を招待します。

### 過去の開催実績:

#### 第1回国際スマシス会議「SmaSys 2013」

日時:平成25年7月11-12日

場所:米沢市上杉博物館・置賜文化ホール(伝国の杜)

参加人数:約80名

#### 第2回国際スマシス会議「SmaSys 2014」

日時:平成26年10月15-17日

場所:米沢市上杉博物館・置賜文化ホール(伝国の杜)

参加人数:152名

## **2. 第3回国際スマシス会議の概要**

**日時** : 2015年10月8日(木) - 9日(金)

**会場** : 工学部米沢キャンパス・百周年記念館・1階セミナーホール

**主催** : 博士課程教育リーディングプログラム「フロンティア有機材料システム創成フレックス大学院」

**共催** : 国際事業化研究センター

**協賛** : おいしい山形を届けるパッケージ材料拠点(TASTY)・ライフ-3Dプリンタ創成センター(LPIC)・ソフト&ウェットマター工学研究室(SWEL)他

**講演** : 基調講演(50分) :

馬渕 清資氏 (北里大学)

ビジュー バーラダン氏 (米国・ペンシルバニア州立大学)

招待講演(30分) :

相澤 直矢氏 (九州大学)

土井 正男氏 (中国・北京航空航天大学)

サム キャセグン氏 (米国・サンディエゴ州立大学)

高坂 泰弘氏 (信州大学)

馬 利建氏 (中国・四川大学)

中野 健氏 (横浜国立大学)

ララカー バン ステーデン氏 (ルーマニア・電気化学/物性物理学国立研究所)

一般講演(10分) :

学内の若手研究員、学生 (発表受付終了)

**分野** : 理工学全般

**言語** : 英語使用

**参加費** : 無料 (ただし8日夕方の懇親会は有料です。会場が満席になった場合は会場に入れないことがあります。)

**事前参加登録** : 9月20日(日)締切(下記HPよりお申し込みください)

**国際スマシス会議・登録専用HP** :

<http://smasys.yz.yamagata-u.ac.jp/2015/registration.html>

本件に関するお問い合わせ

有機デバイス工学専攻准教授

東原 知哉

電話:0238(26)3845



平成27年9月15日

山形大学

### 「ドキュメンタリーに見る 現代台湾の光と影 映像は語る」を開催

山形大学人文学部映像文化研究所と台湾文化部は、10月9日～11日に遊学館において「ドキュメンタリーに見る現代台湾の光と影 映像は語る」を開催します。

山形国際ドキュメンタリー映画祭開催中に、人文学部の附属映像文化研究所は、台湾文化部との共同主催で、台湾映画に関する企画を実施するはこびとなりました。日本においては類例のない画期的な企画となります。

13,000本にも及ぶ映画祭のライブラリー収蔵作品について、人文学部はこれまでも調査と研究を行い、山形市のユネスコ「創造都市ネットワーク」加盟申請にも貢献してきました。

映像文化研究所はこうした活動を継続する中で、台湾ドキュメンタリー珠玉の作品をまとめて上映するとともに、7名の台湾の代表的映画監督と研究者をお招きすることになりました。香港と日本の研究者も加わり、シンポジウム、講演、監督とのトークを実施します。本企画の内容は、後日、学術書として出版する予定です。

概要は以下の通りです。

日時：2015年10月9日（金）～10月11日（日）

（山形国際ドキュメンタリー映画祭は10.8-15）

会場：遊学館（山形県生涯学習センター）山形市緑町1丁目2-36

※入場無料

内容：3日間で11の映画を上映し、4作については「監督トーク」も行われます。なお、最終日には「講演&シンポジウム：ドキュメンタリーに見る現代台湾の光と影」があります。

※プログラム等の詳細は別添資料をご覧ください。

（お問い合わせ先）

人文学部附属映像文化研究所

「2015 台湾ドキュメンタリー特集」運営委員会

Tel : 023-628-4203

Mail : yu.tw.gilm@gmail.com

平成27年9月15日

山形大学

## 第49回八峰祭開催！

山形大学の大学祭、第49回八峰祭（やつみねさい）を10月24日（土）、25日（日）に開催します。今年のテーマは『錦秋の候～命短し恋せよ学生～』です。学内を彩る美しいイチョウの中、学業にも恋にも、大学祭にも一生懸命な学生の姿をお見せします。

今年度の八峰祭は、1年生から4年生まで総勢約80名の実行委員が企画・運営に励んでいます。様々な企画をご用意し、八峰祭当日は、来場者の皆様に最高の笑顔をお届けします。

**八峰祭には見どころがたくさん！イチオシの企画をご紹介します！**

●ミスター&ミス山大全コンテスト2015 ～カリスマがありあまる／華の極み乙女。～  
今年のミスター&ミスコンは、スカウト制をとりいれました！実行委員によるスカウトによって集められた美男美女たちが出場します。

●八峰ハロウィンパーティー  
今年の八峰祭はハロウィン一週間前ということで、ハロウィンパーティーを企画しています。今年度の八峰祭はハロウィンも楽しめます！

●ヤツミッケ  
総合案内所で手に入れた情報をもとに、あるコスプレをした八峰祭実行委員会を見つけるとシールが貰えます。シールを集めるとBINGO大会で特典があります。

●八峰BINGO大会  
今年は両日BINGO大会を開催します！  
参加は無料！ハロウィンの仮装をしている人とヤツミッケ参加者は有利になるかも…！？

ここでご紹介したものは、催し物の一部です。他にも山形大学のサークルによる飲食ブース、アーティストライブなど見どころがたくさんあります！

10月24日（土）・25日（日）、小白川キャンパスにてお待ちしております。

（お問い合わせ先）  
第49回八峰祭実行委員会  
代表 室橋 子龍  
Mail [info@yatsuminefestival.com](mailto:info@yatsuminefestival.com)

平成27年9月15日

山形大学

## 地域で活躍する学生サークル紹介 ～Accel Link 米沢～

「地域創生」をビジョンの1つとする山形大学では、学生サークルが地域で様々な活躍をしています。今回は、「Accel Link 米沢」をご紹介します。

### 【「Accel Link 米沢（通称ALY）」とは？】

山形大学工学部、米沢栄養大学及び米沢女子短期大学の学生有志で構成する山形大学公認サークルです。米沢市の「なせばなる秋まつり」において、「棒杭市」、「今に伝わる伝統市」、「昔遊びコーナー」の企画・運営を行っているほか、米沢を元気にするために様々な活動を行っています。

□部 員：87名（男39人 女48人）

（ M2 2人 M1 5人 B4 11人  
B3 12人 B2 18人 B1 39人 ）

□代 表：山本幸平（工学部3年）

□活動理念： 1. 地域とともに成長していく  
2. 楽しみを共有する  
3. 米沢をプロデュースする



### □ALYの歴史：

2011年6月 米沢市役所の呼びかけにより「棒杭市学生プロジェクト」として発足

2011年9月 「なせばなる秋まつり」のイベントの一つとして「棒杭市2011+昔遊び」開催

2012年6月 学生団体「Accel Link 米沢」に改名

2012年9月 「なせばなる秋まつり」のイベントとして前年に加えて伝統市の開催

2014年 山形大学・米沢栄養大学・米沢女子短期大学にて公認サークルとして認可

## □主な活動実績

1. 「なせばなる秋まつり」以外の地域イベントへの参加（2015年）
  - 1月 小野川温泉かまくら村づくり（東京森ゼミと合同）
  - 2月 上杉雪灯籠まつりでブース出店（オリジナルキャンドルづくり）
  - 5月 米沢の良さを知るバスツアー スタッフガイド
  - 7月 小野川温泉ほたるまつり スタッフ・ブース出店
  - 8月 おしょうしなフェスタ ブース出店
  - 8月 ふらまち2015 露点出店



## 2. ボランティア活動（不定期）

雪かき、防災キャンプ、学習支援（中高生）、被災者支援イベント 等

□受賞歴： 米沢工業会賞2013～2015

□活動して良かったこと

- ・なにより米沢に貢献できる！
- ・様々な年代の方と交流できる。
- ・他大学生と交流できる。

□活動上の課題

- ・部室がない！
- ・急に部員が増えたため半分以上が1，2年生で運営上上級生の負担が増大。
- ・様々な活動を行いたいが入手不足。

□「なせばなる秋祭り2015」に向けての抱負

今年度は昨年度よりもさらにメンバーを増し、市内の様々なイベントに参加させていただきました。私たちの活動のメインとも言える『なせばなる秋まつり』ではより一層、棒杭市や伝統市、昔遊びなどを通して、米沢の美しく誇り高い精神をいまの世に広く伝えていくとともに、いまを生きる私たち学生の力で米沢を盛り上げていきたいと思っております。

（お問い合わせ先）

工学部学務課学生支援担当

電話：0238-26-3017

# 第4回

2015年9月  
**26**<sup>土</sup>日 **27**<sup>日</sup>

〈10:00~17:00〉 〈10:00~16:00〉  
松が岬公園・伝国の杜周辺

時を越え、  
今なお受け継ぐ  
**伝統の味・技・心**

# なせばなる 秋まつり

## 主な見どころ

- 米沢時代行列
- 草木塔祭・飯豊山登拝出発式
- 米沢敬師のこころライトアップコンサート
- 棒杭市・昔遊び体験
- 今に伝わる伝統市
- 米沢どん井まつり・うまいもの市
- ステージイベント
- 益子陶器市inよねざわ




9/26(土)・9/27(日) 場所/松が岬公園、伝国の杜周辺



## 9/26(土) 13:00~ 米沢時代行列

米沢ゆかりの偉人たちが現代に登場  
様々な歴史の舞台に登場した米沢の偉人や米沢ゆかりの人物による時代行列が練り歩きます。米沢の歴史文化と浪漫を感じとってください。

配役参加者募集中!  
詳しくは  
まつり公式ホームページを  
ご覧ください。



## 9/26(土) 12:00~ 草木塔祭 飯豊山登拝出発式

草や樹木の命に感謝する  
自然を大切にすることを今に伝える

草木塔は、人々が草や樹木に宿る命を供養するために建てた碑で、米沢発祥の文化を表しています。数多く残る草木塔を改めて見直し、生命の尊さを考えてみましょう。また、飯豊山への山岳信仰や伝統的な庶民の暮らしを後世に伝えていきます。



## 9/26(土)・9/27(日) ステージイベント


ダンスや歌、ご当地ヒーローやアイドルまで、市内を中心に活躍する皆さんがステージイベントでまつりを盛り上げます!



## 9/26(土)・9/27(日) 米沢どんぶりまつり うまいもの市

10:30~15:00

米沢牛丼、ステーキ丼などの地元オリジナル丼、米沢風芋煮など置賜近隣の美味しい物が集結します。様々な特産品なども販売します。



## 9/26(土)・9/27(日) 棒杭市

鷹山の時代から続く伝統の無人販売  
上杉鷹山の時代、庶民が杭などに紐をつるしその中に商品を入れて販売していた棒杭市を再現します。貧しくとも盗みを働くものがない、人を信じる心を受け継ぎます。



## 9/26(土)・9/27(日) 今に伝わる 伝統市

米沢の伝統工芸の展示・体験・販売  
上杉鷹山が奨励し今に伝わる米沢の伝統工芸、米沢織・笹野一刀彫り・米沢焼。それらの展示・体験・販売市を行います。米沢に根付く伝統産業を通して古の時代に想いを馳せてみませんか。

### 関連イベント

8/30(日) 会場/伝国の杜  
時間/13:00~  
第25回 鷹山公  
シンポジウム

9/27(日) 会場/伝国の杜  
開演/10:00 開場/9:30  
第10回  
伴淳映画祭

9/27(日) 会場/米沢卸売団地・特設会場  
時間/9:00~  
第13回  
米沢卸売  
団地まつり



## 9/26(土) 16:30~19:00 場所/羽黒神社 (市内山上地区) ライトアップ

米沢敬師のこころ

お願い シャトルバス(有料)または公共交通機関をご利用ください。

【シャトルバス料金(片道)】

大人(中学生以上) 100円 小学生 50円(幼児無料)

シャトルバスご利用の方には特別特典あり!

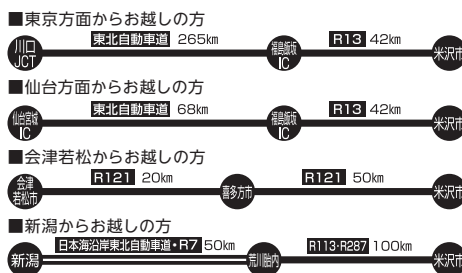
※内容等は変更になる場合があります。

### 交通アクセス

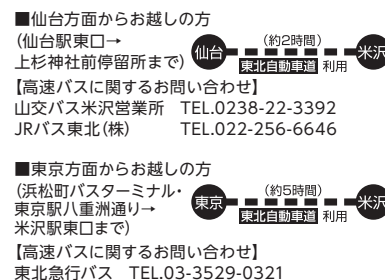
#### 〈新幹線ご利用の方〉



#### 〈高速道路・一般道ご利用の方〉



#### 〈高速バスご利用の方〉



平成27年9月15日  
山形大学

## 1. 平成28年度 山形大学「推薦入試学生募集要項」及び「社会人入試学生募集要項」を公表します

「平成27年度入学者選抜との主な変更点」、「入学者選抜実施教科・科目等の主な変更点」、「選抜日程」、「募集要項等の入手方法について」公表します。

詳細は別紙通知をご覧ください。

## 2. 地域教育文化学部ホームカミング（資料パネル展示会）を開催します

◇日時：平成27年10月12日（月）10:00-14:00

◇会場：山形国際ホテル（同窓会記念式典会場ロビーでの同時開催となります）

◇内容：パネル展示（学部概要、山形新聞コラム「地域×学び」、研究紹介ポスター等）  
資料展示

詳細は別紙チラシをご覧ください。

## 3. 科学で東北を盛り上げ隊！@石巻の開催

◇日時：平成27年10月4日（月）10:00-15:00

◇会場：イオンモール石巻

詳細は別紙チラシをご覧ください。

## 4. 平成27年度 山形大学農学部農学紹介講座「農学の夕べ」

◇日時：平成27年10月1日（木）～11月26日（木）午後6時～7時30分 全5回

◇会場：山形大学農学部講義室（鶴岡市若葉町1-23）

◇受講料：無料（申込不要）

◇お問い合わせ：山形大学農学部企画広報室 [TEL:0235-28-2803](tel:0235-28-2803)

詳細は別紙チラシをご覧ください。

## 5. 山形大学農場フェスティバルを開催します

◇開催日時：平成27年10月3日（土）10:00-15:30

◇場所：山形大学農学部高坂農場 入場無料 ご飯無料

詳細は別紙チラシをご覧ください。

以上

平成27年9月15日  
山形大学

## 平成28年度山形大学「推薦入試学生募集要項」及び「社会人入試学生募集要項」を公表します

### 1 平成27年度入学者選抜との主な変更点

#### 募集人員の変更

- (1) 学部における選抜試験ごとの募集人員の変更  
地域教育文化学部地域教育文化学科児童教育コース  
推薦入試Ⅰ 1人減(昨年度 13人 → 12人)
- (2) 大学全体における選抜試験ごとの募集人員の変更  
推薦入試Ⅰ 1人減(昨年度 257人 → 256人)

### 2 入学者選抜実施教科・科目等の主な変更点

- 大学入試センター試験において、平成28年度大学入試センター試験から出題しないこととした数学の「工業数理基礎」については、平成28年度大学入試センター試験に限り、旧教育課程履修者の出題科目として出題することとなりました。ついで、「工業数理基礎」の経過措置を講ずる工学部では「推薦入試学生募集要項」に留意事項を記載しました。
- 出願要件の変更  
地域教育文化学部地域教育文化学科児童教育コース  
推薦入試Ⅰ(学校長が推薦できる人数)  
変更前：1校につき3人以内  
↓  
変更後：「(2)次の①又は②のいずれかに該当し、…
  - ① 調査書の全体の評定平均値が4.0以上に属するもので、人物及び学力ともに優秀な者。…1校につき1人とします。
  - ② 調査書の平均値が3.5以上に属する者で、人物及び学力ともに優秀で、数学及び理科について、数学Ⅲ、物理、化学、生物及び地学(理数科にあっては、理数数学Ⅱ、理数物理、理数化学、理数生物及び理数地学)の科目の中から2科目以上を履修した者又は履修見込みの者。…1校につき2人以内とします。」

※学校長が推薦できる人数について、要件(2)の①と②とにおいてそれぞれ制限を設けます。



### 3 選抜日程

推薦入試Ⅰ	出願期間		平成27年11月 2日(月)～11月 5日(木)
	選抜期日		平成27年11月14日(土)～11月19日(木) の間に実施
	合格発表		平成27年11月27日(金)
推薦入試Ⅱ	出願期間	理学部	平成28年 1月18日(月)～ 1月21日(木)
		医学部	平成27年11月 2日(月)～11月 5日(木)
		工学部	平成28年 1月18日(月)～ 1月22日(金)
	選抜期日	理学部	平成28年 1月30日(土)
		医学部	平成27年11月18日(水)
		工学部	平成28年 1月30日(土)
合格発表		平成28年 2月 8日(月)	
社会人入試	出願期間	人文学部	平成27年10月19日(月)～10月21日(水)
		地域教育文化学部	平成27年11月 2日(月)～11月 5日(木)
		工学部	平成27年10月20日(火)～10月22日(木)
	選抜期日	人文学部	平成27年11月 7日(土)
		地域教育文化学部	平成27年11月18日(水)
		工学部	平成27年11月14日(土)
合格発表		平成27年11月27日(金)	

### 4 募集要項等の入手方法について

「推薦入試学生募集要項」は、山形大学のホームページ(パソコン、スマートフォン、携帯電話)から請求いただけます。また、山形大学小白川キャンパス内のインフォメーションセンターあるいは各学部入試担当窓口でも配布しております。

なお、「社会人入試学生募集要項」は、冊子体を作成しておりませんので、山形大学のホームページ(<http://www.yamagata-u.ac.jp/index-j.html>)「入学案内」「入学者選抜要項・学生募集要項」の「平成28年度社会人入試学生募集要項」から直接ダウンロードしてください。

(お問い合わせ先)

インフォメーション・マネジメント外部入試課

前田・豊田

電話 023(628)4141

# 山形大学地域教育文化学部ホームカミング 資料パネル展示会

日時：平成27年10月12日（月）10:00～14:00

場所：山形国際ホテル3階ロビー

内容：

## パネル展示

- ◆学部概要
- ◆山形新聞コラム「地域×学び」
- ◆研究紹介ポスター
- ◆学生・教育
- ◆男女共同参画推進パネル展

## 資料展示



同窓会記念式典会場のロビーでの  
同時開催となります。

お問い合わせ先

山形大学地域教育文化学部事務室

電話：023-628-4304

E-mail：

kyosoumu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

参加  
無料

# 科学で東北を



子どもも大人も

ワクワク新発見



## 盛り上げ隊！@石巻

石巻に科学のテーマパークがやってくる！子どもも大人も  
みんな一緒に、科学の世界を体感し、オドロキ！ナツク！ハッケン！  
にあふれたワクワクする1日を過ごしてみませんか？

### ■緑の広場

のびーるスライムをつくろう

浮沈子

～浮いたり沈んだりする不思議～

ふわふわボール

～空中に浮かぶボール～

偏光板万華鏡をつくろう

### サイエンスショー (緑の広場)

10:20～11:00

Boss2015

12:50～13:30

by NPO法人ガリレオ工房

11:00～12:30

太陽系の冒険

13:30～14:00

by 東北大学大学院理学研究科

11:30～12:00

ワクワクどきどき化学マジックショー

14:00～14:30

by 東京学芸大学附属高校

### ■海の広場

クラゲふれあいコーナー

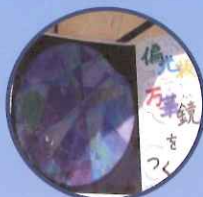
変形菌(粘菌)の広場

えれめんトランプで遊ぼう

でんちをつくってみよう

蔵王・月山展

リングキャッチャーで遊ぼう



### ■太陽の広場

不思議なベンハムのコマをつくろう

くるくるらっかさんをつくろう

作って遊ぼう作って学ぼう

プニプニ化石のレプリカを作ろう

2015年

10月4日



10:00～15:00

■会場 イオンモール石巻

(石巻市茜平4丁目104番地)

■問合せ先 ☎023-628-4506

山形大学SCITAセンター内

やまがた「科学の花咲く」プロジェクト事務局

<http://mirai.scita.jp/~chiiki/index.html>

♪ 小さなお子様は保護者  
同伴でお願いします ♪

主催 やまがた『科学の花咲く』プロジェクト (山形大学)

文部科学省「学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業」

共催 山形県立博物館、サイエンス&テクノロジーforAll、科学講座研究会、東北大学大学院理学研究科  
NPO法人ガリレオ工房、東京学芸大学附属高等学校

後援 石巻市教育委員会、東松島市教育委員会、女川町教育委員会  
東京応化科学技術振興財団、河北新報社、鶴岡市立加茂水族館  
日新製薬(株)、水澤化学工業(株)、田宮印刷(株)、(株)ラッシュジャパン

National Institution For Youth Education  
独立行政法人 国立青少年教育振興機構  
「子どもゆめ基金助成活動」

平成27年度 山形大学農学部  
農学紹介講座

# 農学の夕べ

●第1回 10/1 (木) 【会場:202講義室】

「稲（お米）と家畜の関わり」

安全農産物生産学コース 教授 浦川 修司

●第2回 10/15 (木) 【会場:302講義室】

「化学の目で見る植物と昆虫の相互作用」

植物機能開発学コース 助教 網干 貴子

●第3回 10/29 (木) 【会場:302講義室】

「ついに来た！10年ぶりのブナ大豊作—  
どう予測したのか、どのように楽しむのか、  
その時クマは？—」

森林科学コース 教授 小山 浩正

●第4回 11/12 (木) 【会場:302講義室】

「すべての陸上植物に共通の地上/根の  
エネルギーバランス」

森林科学コース 教授 森 茂太

●第5回 11/26 (木) 【会場:202講義室】

「どこで山菜取りをしますか？：山林の  
権利の歴史」

森林科学コース 准教授 林 雅秀

現代の農学の対象は、食育、有機農業、バイオテクノロジー、環境問題など非常に幅広くなっています。そんな農学を広く皆さんに知っていただきたいと考え、企画しました。

事前申し込みは不要です。興味のあるテーマがございましたら、ぜひお気軽にお越しください。

3号館3階302  
または  
2階202講義室



日時：平成27年10月1日(木)～11月26日(木)

午後6時～7時30分 全5回

会場：山形大学農学部講義室（鶴岡市若葉町1-23）

受講料：無料（申込不要）

《お問い合わせ》 山形大学農学部企画広報室

TEL :0235 (28) 2803 E-mail :nosenken@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



開講日	講義テーマと概要	担当教員
<b>第1回</b> <b>10月1日(木)</b> <b>202講義室</b>	<p style="text-align: center;"><b>「稲（お米）と家畜の関わり」</b></p> <p>日本では、昔からお米を収穫した後の稲ワラが利用されてきました。しかし、日本人の食文化の変化や人口減少にともない、米の消費が減少し、米価が下落しています。そこで、現在、日本では稲ワラだけでなく、水田の機能を維持したまま、家畜のエサを増産することを目的に、稲の飼料化が進められています。ここでは、稲の粉とワラを同時に収穫して家畜飼料として利用する方法や粉（玄米）をそのまま家畜に利用する方法などを紹介しながら、日本の水田と家畜の関わり方について考えます。</p>	<p style="text-align: center;"><b>浦川 修司</b> (安全農産物生産学コース)</p>
<b>第2回</b> <b>10月15日(木)</b> <b>302講義室</b>	<p style="text-align: center;"><b>「化学の目で見える植物と昆虫の相互作用」</b></p> <p>地球上の生物種の70%を占める植物と昆虫は、食べたり、食べられたり、お互いを利用したりと多様な関係性を持っています。草食性の昆虫に対する植物の防御反応や昆虫の行動に影響を与えるフェロモンなど、様々な生物の間で利用されている化学物質について紹介します。</p>	<p style="text-align: center;"><b>網干 貴子</b> (植物機能開発学コース)</p>
<b>第3回</b> <b>10月29日(木)</b> <b>302講義室</b>	<p style="text-align: center;"><b>「ついに来た！10年ぶりのブナ大豊作—どう予測したのか、どのように楽しむのか、その時クマは？—」</b></p> <p>気付いていました？あの「つや姫」が発売された時のパンフレットにはブナの森が背景に映っていました・・・なぜ？ 綺麗な環境が育んだからこそ安全・安心で美味しいのです。そんな庄内のブナ林が10年ぶりに大豊作になると予測され、本当にそうになりました。なぜ分かるのか？豊作だと何が起きるのか？何が出来るのか？ブナの生き様を紹介しながら考えます。</p>	<p style="text-align: center;"><b>小山 浩正</b> (森林科学コース)</p>
<b>第4回</b> <b>11月12日(木)</b> <b>302講義室</b>	<p style="text-align: center;"><b>「すべての陸上植物に共通の地上/根のエネルギーバランス」</b></p> <p>水中から進化した柔らかな植物は陸上のジレンマ「CO2は欲しいが、水は失いたくない」に出会います。しかし、根を獲得した植物はついに100mの巨木になり、地球環境を支配します。植物たちは巨大化に伴い「吸水する根」へのエネルギー配分を変化させるのです。ここに全陸上植物が陸域で生き残るための共通ルールが隠されているのです。</p>	<p style="text-align: center;"><b>森 茂太</b> (森林科学コース)</p>
<b>第5回</b> <b>11月26日(木)</b> <b>202講義室</b>	<p style="text-align: center;"><b>「どこで山菜取りをしますか？：山林の権利の歴史」</b></p> <p>私たちはどこの山での山菜取りが許されるのでしょうか。実はこの問いに簡単な答えはなく、地域ごとの慣習によって定められているといっても過言ではありません。法律などの公式の制度によってではなく、昔からの慣習が生きている理由を、山林に対する人々の権利の歴史をさかのぼることで説明したいと思います。</p>	<p style="text-align: center;"><b>林 雅秀</b> (森林科学コース)</p>

2015

# 山形大学農場 フェスティバル

## もぐもぐキラキラ大発見!

入場  
無料

ご飯  
無料

開催日時

2015年

10 / 3 土

10:00 → 15:30

場所

山形大学農学部高坂農場



### あそぶ

- ・農機ショー!
- ・ヒビーン! ムェ! コケコッカー!
- ・荷台に揺られて♪農場探検スタンプツアー!
- ・フォレストパーク
- ・森の民「出張! 森の学校」
- ・ポルダリングチャレンジ!
- ・レッツ ツリーイング!!
- ・農場の大風景面を塗ろう!
- ・5年目の Candle Night
- ・収穫したてのオイシイお米を食べよう ※※
- ・ジャグリング体験
- ・ゆるキャラ集合!  
じゅっきーくん&たいきくん&みどりちゃん
- ・JICAfe ~世界の飲み物~
- ・食味試験を体験しよう!
- ・いろんな楽器を触ってみよう!
- ・花笠踊りを教わろう!

and more...

### おんがく

- ・グラスピッカーズ | 新潟
- ・農学部吹奏楽団
- ・花笠踊り | 四面楚歌
- ・とまり火
- ・農場フェスティバルズ
- ・重音バンド
- ・重音バンド 2
- ・庄内サンパチム Gongue Ranquistas
- ・ジャグリングパフォーマンス
- ・みんなでキラキラ大発見! | エンディングステージ
- ・Stage Artist:  
工房けるぐどと愉快的仲間たち

and more...

### たべる

- 新米炊き立てご飯無料!!
- ご飯のお供の販売
- 農産物、加工品販売
- ・串焼き (藤の里農場) ・てんぷら (やさい)
- ・宇煮、クレープ、サンクリア、ドライフルーツ (おしゃべりな畑)
- ・カレー、すじ煮込み、モツ煮、コロツケ、から揚げ、かつサンド (ミートデリカどう)
- ・新米、りんご、くり、さといも (山大農場)
- ・ぶどう、なし (蛸井農場)
- ・じゃがいも、にんじん (庄内風土農園)
- ・きくらげ (鈴木屋本店)

and more...

### まなぶ

#### 農場フェス特別講演会



ブナの森の不思議を知る  
・楽しむ・そして味わおう?

13:00 - 13:40

講師: 小山浩正教授



ほ場で働く機械と農作業のはなし

14:00 - 14:40

講師: 片平光彦准教授

山大農学部正面玄関 ⇄ 農場 シャトルバス がでるよ!



山形大学農学部  
高坂農場

山形県鶴岡市高坂字古町 5-3  
0235-24-2278  
nogyomu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



主催: 山形大学農学部高坂農場 / 共催: 山形大学農学部、山形大学農学部地域産学連携協議会 / 企画: 山形大学農場フェスティバル実行委員会

夕間の部

フェスの最後にスローな夜を...

農場 de キャンドルナイト 2015 17:30-18:30 主催: 5年目の Candle Night

フェスタ  
国立大学2015



「山大の農場とか演習林はどんなところ？」とよく聞かれます。農場ではうまい米を作っています。うまいトマト、ブルーベリー、だだちゃ豆、リンゴなどたくさん作っています。牛、ヤギ、ポニーがいます。演習林は森林があります。川があります。自慢できるぐらい雪が降ります。これらのフィールドを使い教員は講義をし、実習をし、実験をしてそれを世界に発表しています。学生はそれらを通して日々成長しています。そう、こんなところなんです！と少しでも皆さんに伝えたい！という場が「山形大学農場フェスティバル」です！農場、演習林のスタッフが大学や学生や地域の方々の力を借りて作っているフェスです。子供からお年寄りまで幅広い方々が混ざり合って楽しんでいただければと願っております。今年のテーマは～もぐもぐキラキラ大発見！～です。発見していただきたいのです！新米ご飯のおいしさを。農場見学ツアーでいろんな果樹を。講演会で知識を。花笠の踊り方を。木を。ゆるキャラを。ポニーを。脱穀の仕方を。みんなの笑顔を。新米炊き立てご飯は無料です！収穫の喜びを分かち合いましょ！（おかずは有料）キラキラ輝く新米片手にDiscovery!!

### 出演アーティスト 10:20～15:30

- ・グラスピッカーズ（新潟）
- ・農学部吹奏楽団
- ・花笠踊り（四面楚歌）
- ・とまり火
- ・農場フェスティバルズ
- ・重音バンド
- ・重音バンド2
- ・庄内サンパチム Gongue Ranquistas
- ・ジャグリングパフォーマンス
- ・みんなでキラキラ大発見！エンディングステージ
- ・Stage Artist：工房げるぐどと愉快的仲間たち

### お子さまがパパ、ママと楽しく遊べるコーナー多数! 10:00～15:30

- ・農機ショー！
- ・ヒビーン！メェ！コケコッカー！
- ・ジャグリング体験
- ・フォレストパーク
- ・森の民「出張！森の学校」
- ・ボルダリングチャレンジ！
- ・レッツ ツリーイング！！
- ・農場の大風景画を塗ろう！
- ・5年目の Candle Night
- ・収穫したてのオイシイお米を食べよう
- ・ゆるキャラ集合！
- ・じゅっきーくん&たいきくん&みどりちゃん
- ・荷台に揺られて♪農場探検スタンプツアー！
- ・JICAfe ～世界の飲み物～
- ・食味試験を体験しよう！
- ・いろんな楽器を触ってみよう！
- ・花笠踊りを教わろう！

### 特別講演会

「ブナの森の不思議を知る・楽しむ・そして味わう？」 13:00～13:40 小山浩正教授  
 気付いていましたか？あの「つや姫」が発売された時のパンフレットの背景にはブナの森の写真が使われていました。なぜ？豊かな環境が育んだお米だからこそ、安全・安心そして美味しいのです。私たちの食を支えているブナの知られざる生き様を紹介します。

「ほ場で働く機械と農作業のはなし」 14:00～14:40 片平光彦准教授  
 ほ場はいろいろと機械が動いて作業を行っています。働く農業機械のすがたと農作業のあれこれを紹介します。

### 農産物販売 10:00～15:30

- 新米炊き立てご飯無料！！
- ご飯のお供の販売
  - ・串焼き（藤の里農場）・てんぷら（やさいろ）
  - ・カレー、すじ煮込み、モツ煮、コロッケ、から揚げ、かつサンド、フランクフルト（ミートデリカどう）
  - ・芋煮、クレープ、サンゴリア、ドライフルーツ（おしゃべりな畑）
- 農産物、加工品販売
  - ・新米、りんご、くり、さといも（山大農場）
  - ・ぶどう、なし（蛸井農場）
  - ・きくらげ（鈴木屋本店）
  - ・じゃがいも、にんじん、かぼちゃ、えだまめ（庄内風土農園）and more...

#### ⚠ 注意事項

※給水所は救護所に設けております。飲み物は清涼飲料水のみ販売いたします。  
 ※畜舎には絶対入らないで下さい。牛は外から見て下さい。  
 ※駐車場には限りがございます。  
 ※会場内・外において、他のお客様、並びに近隣の方々に迷惑がかけられないようご協力願います。  
 ※会場内・外で発生した事故、盗難等は主催者・会場・出演者は一切責任を負いません。  
 ※飲酒運転は絶対におやめ下さい。※場内は禁煙となっております。  
 ※都合により内容の一部を変更することがございますのでご了承下さい。  
 ※少雨の場合は予定通り開催いたします。多雨の場合は建物内で縮小開催いたします。  
 雨具の準備をお願いいたします。

#### 山形大学農学部正面玄関

当日は、山形大学農学部から農場までシャトルバスを運行致します!!

農学部発 (高坂農場行き)	高坂農場発 (農学部行き)
9時30分(始発)	11時30分
10時30分	13時30分
12時30分	15時45分
14時30分	

#### 山形大学農学部 高坂農場



2015年10月3日(土) 10:00～15:30 (開場 9:30)  
 山形大学農場フェスティバルに関するお問い合わせ ☎ 0235-24-2278 nogyomu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp  
 主催：山形大学農学部高坂農場 共催：山形大学農学部、山形大学農学部地域産学官連携協議会

農場 de キャンドルナイト 2015 -Remember 3.11 キャンドルの灯りで過ごすスローな夜- 17:30-18:30  
 東日本大震災を忘れないために山形の学生、教職員、市民有志が毎年3月11日にキャンドルナイトを行っています。エネルギーのこと、平和のこと、あの日のこと、未来のこと…。キャンドルのあたたかな光の中で、さまざまな想いをひとつにしませんか。音楽にキャンドルの温もりを添えたスローな夜でフェスを締めくくりましょう。

ふすま同窓会95年記念祭事業同時開催

山形大学人文学部

# ホームカミングデー

2015

お  
か  
え  
り  
な  
さ  
い  
  
人  
文  
学  
部  
へ

日時 平成27年10月24日(土) 12時30分開場 13時00分開会

場所 山形大学人文学部1号館3階301講義室

第1部 13時00分 ティーデマン・ふすま賞, ふすま同窓会95年記念論文表彰 授賞式

第2部 14時00分 ふすま同窓会95年記念祭記念講演会

「世界の最先端科学技術に貢献する日本の計測検査技術 ―ピコの世界を覗き見る―」

岩槻 正志 氏 (日本電子株式会社代表取締役) (理3回 物理)

「ローカルテレビ局に勤めてかれこれ30年」

後藤 泰子 氏 (株式会社さくらんぼテレビジョン総務局長) (人文15回 経済)

第3部 15時40分 フリートークセッション「学生生活と今」

申し込み・問い合わせ

人文学部事務室 023-628-4203 jisoumu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

主催 山形大学人文学部 ふすま同窓会